

事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成 31年 3月 5日

事業所名 若葉ゆめの園多機能型事業所

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			状況、状態によって指導訓練室のスペースを有効活用していく。
	②	職員の配置数は適切であるか	○		児童指導員等加配加算	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		職員ノートやケースファイルの活用をしていく。 週2回ケース会議実施。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			家族会や面談の機会をもっと重視していきたい。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○		法人HPでアップ予定	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		社内や外部研修に参加している。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		相談支援専門員や学校の計画と連動して作成している。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		今後利用者、職員が増えていく中でアセスメントツールの共有していく必要性を感じる。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		イベント会議を開催している。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		季節やニーズに合わせて活動を展開している。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		個別活動については、計画に落とし込み改善していく。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		その日のリーダーを決めて割り振っている。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		支援記録作成し回覧している。	
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		複数の親御様から情報を頂き調整している。	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			現在受入れなし。	
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	現在新1年生は受け入れていない。	
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	生活介護事業と連携を図っている。	
	㉓	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	㉔	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		アンケートから必要と感じている親御様が少ない様子がある。
	㉕	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○		
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		面談等を通じて親御様支援にも繋げていく。
	保護者への説明責任等	㉘	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○	
㉙		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	電話では相談しにくい方には、メールでも対応している。	
㉚		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		半年から1年に1回は家族会をおこなえるようにしたい。
㉛		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		
㉜		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		
㉝		個人情報に十分注意しているか		○		
㉞		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		
㉟		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		
非常時等の対応	㊱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか		○		保護者まで周知できていない。
	㊲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		
	㊳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○	管理者が研修を受講しフィードバック研修を実施している。	
	㊴	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		
	㊵	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	親御様の情報に基づき対応している。	
	㊶	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	事例検討や会議でのフィードバックを実施している。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 31年 3月 5日 事業所名 若葉ゆめの園多機能型事業所 保護者等数(児童数)40 回収数 28 割合 70 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28	4			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	6			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	25	3			
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	22	5	1	計画書の更新の際面談が無かった。	電話での相談も多く面談する機会のない方もいました。今後は更新の際に面談の調整をさせていただきます。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	26		2	月曜、火曜が同じことが多い。	どうしても週替わりで、活動を調整している為固定化されていることが多いです。月によって工夫します。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	15	10	行ってほしい。必要ないと思う。	特別支援学校の生徒が多いので実施に至っていません。必要であれば近隣学校へ声を掛けます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がされたか	26	2			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	3	1	新しい職員さんが入ったらお知らせしてほしい。	広報誌等でお知らせいたします。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	9	3	いつも話を聞いてくれて助かっています。	
保護者への説明等	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	2	13	13	開催がないのでわからない。	ご家族参加イベントや保護者会を年度末開催予定です。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか	20	7	1		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	3		職員によって対応が異なります。	ケース会議を増やして意思統一を図ります。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	26	2			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	27	1			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。	20	8			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	8	2	行っているか不明。	事業所単位、施設単位で行っている。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	26	2			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	27	1			

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

部署名：若葉ゆめの園多機能型事業所（放課後等デイサービス）

管理者：住廣 浩平

児童発達支援管理責任者：住廣 浩平

児童指導員：北嶋 翼 澤入 美芳 中村 千恵子 障害経験指導員：石井 南

指導員：朝山 亜光 鈴野 友紀

保育士：倉田 有里

課題及び改善点	改善内容及び工夫
⑤ 活動プログラムが月曜、火曜一緒の事が多い。	⑤ 週で予定を決めていることが多く、固定されていることがあります。 同じ活動にならないようにサブの活動を考えていきます。
⑥ 行ってほしい。 必要ないと思う。	⑥ 法人全体として特別支援学校の生徒が多く行っていません。 今後他事業所とも相談して行うかを決めていきたい。
⑧ 新しい職員さんが入ったら教えてほしい。	⑧ 広報誌等でお知らせします。
⑩ 開催がないのでわかりません。	⑩ 昨年の反省を踏まえて、年度末に家族参加イベントを企画中です。 今後も継続していきます。
⑫ 職員によって対応が異なります。	⑫ ケース会議を増やして意思統一を図っていきます。
⑮ 行っているのか不明。	⑮ 事業所単位の訓練、施設単位の訓練は行っています。